

## 平成20年度事業報告書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

### 1. 概況

平成20年度、当学会は設立25周年を迎え、学会大会及び国際コミュニケーション・フォーラムは「設立25周年」を冠して開催しました。また、国際コミュニケーション・フォーラム懇親会において長期在籍の賛助会員および正会員に対し感謝状、表彰状を贈りました。表彰式には賛助会員、歴代会長をはじめ、多くの会員が参加しました。

研究会活動は8つの特定研究会を加え、年間計37回の活発な活動となりました。新しくスタートした情報通信ビジネス懇談会も8回開催され、新たな意見交換の場となっています。

### 2. 収支状況

平成20年度決算より「公益法人会計基準の改正等について」（平成16年10月14日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ）に基づき、新たな公益法人会計基準を適用して財務諸表を作成しました。

収入面においては、前年度に比べて正会員（一般）会費収入が437千円下回りましたが、正会員（団体）の入会による400千円の増収等があり、会費収入全体では180千円の増収となりました。

一方、支出面においては、これまで事業費と管理費に9対1として配賦していた人件費について、これを業務の従事割合に応じて配賦しました。事務費についてもこれまでは全額を管理費としていましたが、事務費の使用割合に応じて事業費と管理費、5対5に配賦しました。国際コミュニケーション・フォーラムは25周年記念行事として7,000千円の予算を立て、事業を行い、支出額7,008千円とほぼ予算どおりの支出となりました。この25周年記念行事の費用には前年度満期となった周年事業積立金（前期繰越金に含まれる）が充てられています。

当年度の経常収益計は23,482千円、経常費用計は27,399千円、当期経常増減額は▲3,916千円となりました。

### 3. 会員の現況

平成20年度、正会員（一般）は入会15名、退会88名、種別変更による増加1名があり、742名となりました。同じく正会員（院生）は、入会18名、退会22名、種別変更による減少が1名で、98名となりました。本年度より新しく設けられた正会員（特別）による入会が32名、正会員（団体）は総務省情報通信政策研究所、独立行政法人情報通信研究機構、関西学院大学総合政策学部研究会、慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所の4団体（4口）となっています。

また、賛助会員はソフトバンクテレコム株式会社（1口）、社団法人日本ケーブル連盟（1口）、株式会社ジュピターテレコム（1口）が入会、簡易保険加入者協会（1口）、朝日放送株式会社（1口）、株式会社ウィルコム（1口）、新菱冷熱工業株式会社（1口）、株式会社NTTドコモ関西（1口）、株式会社NTTドコモ北陸（1口）が退会、KDDI株式会社が1口増、株式会社NTTデータ1口増、株式会社NTTドコモ2口増、パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社2口減となり、20年度末の賛助会員数は49社・125口となりました。20年度中の増減状況は次表のとおりです。

## 【20年度中の増減状況】

		正会員	正会員	正会員	正会員	学生 会員	賛助会員		合計	
		(一般)	(院生)	(特別)	(団体)		団体 数	口数	個人	団体数 (口数)
20年4月1日 現在		814	103	0	0	1	54	128	918	128
年度内 増減	入会	15	18	32	2(2口)	3	3	3	68	5
	退会	△88	△22	0	0	0	△6	△6	△110	△6
	変更	1	△1	0	2(2口)	0	△2	△2	0	0
	口数変	—	—	—	0	—	(4)	2	—	2
	増減計	△72	△5	32	4(4口)	3	△5	△3	△42	1
21年3月31日現在		742	98	32	4(4口)	4	49	125	876	129

### 4. 第25回情報通信学会大会の開催

平成20年度の学会大会は、平成20年6月14日・15日の両日、駒澤大学を主催校として開催されました。第1日目は、午前中に12のアーリーバード（個人研究発表大学院生セッション）の発表が行われ、午後には第25回情報通信学会総会が開催されました。学会設立25周年となることから、全体テーマを「世界コミュニケーション年から25年—グローバルメディアの今後25年を展望する」とした基調講演とシンポジウムが行われました。2日目には、22の個人研究発表及び3つの研究会報告、および駒澤大学教員による特別セッションが行われました。

なお、本学会大会は、「情報通信月間」の参加行事として、「情報通信月間推進協議会」の協賛を得て実施しました。

プログラムの概要は表1のとおりです。

### 5. 第25回国際コミュニケーション・フォーラムの開催

第25回国際コミュニケーション・フォーラムは、情報通信学会設立25周年を記念して、平成20年10月31日、11月1日の両日、秋葉原コンベンションホールにおいて開催されました。「グローバル化する情報社会と情報通信の変容」という全体テーマのもと、2つの基調講演と6つのパネル・ディスカッションが行われました。プログラムの概要は表2のとおりです。

また、10月31日の懇親会場において、設立25周年記念式典が行われ、設立当初からの賛助会員26団体に感謝状が贈呈され、また、60歳以上で25年在籍の正会員101名に表彰状が贈られました。

### 6. 関西支部大会の開催

関西支部大会は平成20年10月2日、大阪大学中之島センター佐治敬三メモリアルホールで開催されました。支部総会の後、テーマを「次世代ネットワークへの期待と要望—いかにして『知の流通』を実現するのか」とし、基調講演とパネル・ディスカッションが行われました。

プログラムの概要は表3のとおりです。

### 7. 学会誌・年報の発行

論文、論説及び特集を掲載して、次の通り発行しました。

- (1) 第86号（平成20年5月号）
- (2) 第87号（平成20年9月号） 特集・「第25回情報通信学会大会」
- (3) 第88号（平成20年12月号） 特集・「第25回国際コミュニケーション・フォーラム」
- (4) 第89号（平成21年3月号）

## 8. 研究会の開催

平成20年度より7つの常設研究会に、8つの特定研究会が加わり、年間計37回の研究会を開催いたしました。各研究会の開催回数は、常設研究会が、情報通信法制・政策研究会 1回、情報経済研究会 2回、情報社会研究会 0回、国際情報研究会 1回、情報文化研究会 2回、マルチメディア研究会 1回、情報行動研究会 0回。特定研究会が情報通信文明史研究会 4回、モバイルコミュニケーション研究会 2回、情報化効果研究会 6回、メディアマネジメント研究会 1回、情報知財研究会5回、放送の未来研究会 3回、ソーシャル・イノベーション研究会 4回、IPTVビジネス研究会 5回です。

開催状況は表4のとおりです。

## 9. 情報通信ビジネス懇談会の開催

会員が情報通信ビジネスについて定期的に最新の情報交換を行う場として、講演会と懇親会をセットで開催しています。幅広い分野の講師を招き、平成20年度は計8回開催されました。

開催状況は表5のとおりです。

## 10. ホームページの改善とメールマガジンの発行

学会ホームページの改善とともに更新回数を増やし、より迅速な情報提供に努めました。会員インタビューや会員の新刊紹介などのページも新設しました。また、会員に対し、週1～2回、メールマガジンを発行し、研究会、ビジネス懇談会等の開催について案内しました。

## 11. 公益法人改革への対応

平成20年12月1日より新たな公益法人制度が施行され、当学会も特例民法法人となりました。平成25年11月30日までに移行申請を行い、認定または認可を受け、公益財団法人もしくは一般財団法人への移行が求められています。これに対して当学会では平成22年度中に結論を出すべく、現在検討を進めています。

## 12. 会議等の開催

平成20年度中に会議が次の通り開催され、付議事項が承認されました。情報化委員会が新たに加わり、ICTによる学会活動の活性化、および事務の合理化について検討しています。

### (1) 総会

期 日	付 議 事 項
平成20年 6月14日（土）	1. 平成19年度事業報告及び決算報告について 2. 平成20年度事業計画及び収支予算について 3. 正会員会費値上げ及び会費の減免について 4. 次期理事、監事、評議員、支部運営委員について

(2) 理事会

回	期日	付議事項
91	平成20年 5月 30日 (金)	1. 平成19年度事業報告案及び決算案について 2. 平成20年度補正予算について 3. パブリックコメントの実施結果について 4. 正会員会費値上げ及び会費の減免について 5. 長期在籍会員に対する表彰等について 6. 新評議員の選出について 7. 名誉会員の推薦について 8. 関西支部新役員について 9. 入会申込者及び退会者の承認について 報告事項 1. 公益法人改革について
92	平成20年 6月23日 (月) (持回り)	1. 名誉会員の推薦について 2. 評議員の選出について
93	平成20年7月15日 (火)	1. 会長・副会長・常務理事の選出 2. 平成20年度補正予算案 3. 正会員(団体)の大学院生登録枠について 4. 入会申込者及び退会者の承認について
94	平成20年 9月19日 (木) (持回り)	1. 関西支部運営委員の一部交替について 2. 委員会委員の委嘱について
95	平成20年11月21日 (金)	1. 文部科学省実地検査の結果について 2. 各委員会の活動状況について 3. 公益法人改革について 4. 入会申込者及び退会者の承認について
96	平成21年3月23日 (月)	1. 平成20年度補正予算について 2. 平成21年度事業計画案について 3. 平成21年度予算案について 4. 財団法人情報通信学会会計処理規程の改正について 5. 財団法人情報通信学会寄付受け規程の制定について 6. ITS2010Tokyoとの連携について 7. 監事による予備的監査における指摘事項と改善策について 8. 終身会員の承認について 9. 入会申込者及び退会者の承認について 報告事項 1. 公益法人改革について

(3) 評議員会

回	期日	付議事項
---	----	------

23	平成20年 5月 29日 (木)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成19年度事業報告案及び決算案について</li> <li>2. 平成20年度補正予算について</li> <li>3. パブリックコメントの実施結果について</li> <li>4. 正会員会費値上げ及び会費の減免について</li> <li>5. 長期在籍会員に対する表彰等について</li> <li>6. 新理事の選出について</li> <li>7. その他</li> </ol>
22	平成20年 3月27日 (木)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成20年度補正予算について</li> <li>2. 平成21年度事業計画案について</li> <li>3. 平成21年度予算案について</li> <li>4. 財団法人情報通信学会会計処理規程の改正について</li> <li>5. 財団法人情報通信学会寄付受け規程の制定について</li> <li>6. ITS2010Tokyoとの連携について</li> <li>7. 監事による予備的監査における指摘事項と改善策について</li> </ol> <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公益法人改革について</li> </ol>

(4) 正副会長常務理事会議

回	期 日	付 議 事 項
1	平成20年 5月16日 (金)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成19年度事業報告案及び決算案について</li> <li>2. 平成20年度補正予算について</li> <li>3. パブリックコメントの実施結果について</li> <li>4. 正会員会費値上げ及び会費の減免について</li> <li>5. 長期在籍会員に対する表彰等について</li> <li>6. 新評議員の選出について</li> </ol>
2	平成20年9月26日 (金) )	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. J S T 著者抄録利用について</li> <li>2. 会員名簿作成の要望について</li> <li>3. 新公益法人改革について</li> </ol> <p>報 告</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第 25 回国際コミュニケーション・フォーラム進行状況について</li> </ol>
3	平成21年 3月 17日 (火)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成20年度補正予算について</li> <li>2. 平成21年度事業計画案について</li> <li>3. 平成21年度予算案について</li> <li>4. 財団法人情報通信学会会計処理規程の改正について</li> <li>5. 財団法人情報通信学会寄付受け規程の制定について</li> <li>6. ITS2010Tokyoとの連携について</li> <li>7. 監事による予備的監査における指摘事項と改善策について</li> </ol>

(5) 関西支部運営委員会の開催

回	期 日	議 案
1	平成20年5月15日（木）	1. 運営委員改選について 2. 支部大会について進捗の確認について 3. 7月第2回研究会「情報文化研究会」について進捗の確認 4. その他
2	平成20年7月25日（金）	1. 運営委員交代・決定について 2. 支部大会について進捗の確認と決定 3. その他

## （6）委員会

### ア 研究企画委員会

回	期 日	議 案
1	平成20年 4月23日（水）	1. 学会大会における研究会グループ分け及び、司会者の選定
2	平成20年10月1日(水)	1. これまでの活動と協力の依頼について 2. 研究企画委員会の役割について 3. 研究会活動のチェックについて 4. 2年間のスケジュールについて
3	平成21年1月14日（水）	1. 学会大会における個人研究発表募集要領について 2. 研究会について 3. その他（今後のスケジュールなど）
4	平成21年3月 16日（月）	1. 平成20年度の研究会活動報告 2. 平成21年度研究会活動計画 3. 研究会全体の見直しについて 報告事項 1. 個人研究発表とポスターセッションの応募状況について 2. 学会大会における研究会報告について

### イ 編集委員会

回	期 日	議 案
1	平成20年 4月11日（金）	1. 平成19年度論文賞候補論文について 2. 学会誌86号編集について 報告事項 1. 情報通信学会編集細則の変更について
2	平成20年 9月17日（水）	1. 編集委員会の活動と昨年度よりの懸案事項について 2. 学会誌各号の編集担当について 3. 投稿論文の査読の可否と査読員の推薦について
3	平成20年12月26（金）	1. 査読・編集体制の見直しについて 2. 投稿論文の査読の可否と査読員の推薦について

		3. 会員名簿に専門分野の記入欄を設けることについて 報告事項 1. 学会誌第 88 号編集状況について
4	平成21年3月3日 (火)	1. 投稿論文の査読状況について 2. 会員の専門分野について 3. 論文賞の推薦について 4. J-STAGEへの学会誌掲載について

ウ 事業企画委員会

回	期日	議案
1	平成20年10月6日 (月)	1. 平成 21 年度第 26 回国際コミュニケーション・フォーラム について 2. 情報通信ビジネス懇談会の開催について
2	平成21年1月22日 (木)	1. 平成 21 年度事業計画について 2. 第 26 回国際コミュニケーション・フォーラムについて 3. 研究会活動について 4. 情報通信ビジネス懇談会の開催について 5. 地方における学会活動について 6. 平成 22 年度の事業について

エ 情報化委員会

回	期日	議案
1	平成20年10月1日 (水)	1. 望まれる Web の形
2	平成21年1月14日 (水)	1. 前回情報化委員会で提案された改善事項 (12 項目) につい ての具体策について
3	平成21年2月2日 (月)	1. 事務の電子化と委託についての業者説明

表1 第25回情報通信学会大会プログラム概要

テーマ

「世界コミュニケーション年から25年—グローバルメディアの今後25年を展望する」

○ 基調講演

内海善雄（早稲田大学客員教授、前 ITU 事務総局長）

○ シンポジウム

パネリスト

上田祐司（㈱ガイアックス代表執行役社長）

田村和人（日本テレビ放送網㈱デジタルコンテンツセンター長）

中村伊知哉（慶應義塾大学メディアデザイン研究科教授）

森 正弥（楽天㈱ 楽天技術研究所所長）

司会

菅谷 実（慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所教授）

○ 研究会報告

情報通信法制・政策研究会

「メディア融合と情報通信法体系」

発表者 中村伊知哉（慶應義塾大学）

司 会 小菅敏夫（デジタルハリウッド大学）

国際情報研究会

「イラク戦争におけるブレア英政権の情報操作」

発表者 富田 泰（時事通信社）

司 会 時野谷浩（東海大学）

放送の未来研究会

「地上波放送のケーブルテレビへの同時再送信のガイドライン—問題の焦点と今後の行方」

発表者 森忠久（日本民間放送連盟）

石橋泰敏（日本ケーブルテレビ連盟）

司 会 山下東子（明海大学）

○ 個人研究発表 アーリーバード：12件、一般：22件

表2 第25回国際コミュニケーション・フォーラムプログラム概要

全体テーマ 「グローバル化する情報社会と情報通信の変容」

○ 基調講演 1

伊藤陽一（慶應義塾大学名誉教授）

○ 基調講演 2

Kyong, Sang-Hyon（韓国初代情報通信部大臣）

○ シンポジウム

第1セッション「情報社会の誕生と展開」

コーディネータ

川崎賢一（駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部教授）

パネリスト

阪本泰男（総務省大臣官房審議官）

伊藤英一（日本大学教授）

Alistair S. Duff (Senior Lecturer School of Creative Industries Napier University)

伊藤陽一（慶應義塾大学名誉教授）

第2セッション「グローバル化する情報社会」

コーディネータ

金正 勲（慶應義塾大学 DMC 機構准教授）

パネリスト

栗山浩樹（日本電信電話（株） 経営企画部門 企画担当部長）

内海善雄（早稲田大学客員教授、前 ITU 事務総局長）

John Zysman (Professor of political science at UC Berkeley and co-director of BRIE)

坪田知己（日本経済新聞日経メディアラボ所長）

第3セッション「グローバル情報社会とグローバル・ガバナンス」

コーディネータ

会津 泉（多摩大学 情報社会学研究所教授）

パネリスト

岸上順一（NTT サイバーソリューション研究所所長）

田川義博（情報セキュリティ大学院大学セキュアシステム研究所客員研究員）

藤原まり子（博報堂生活総研客員研究員）

Xiang Yong (Vice dean of Institute for Cultural Industries, Peking University)

第4セッション「通信と放送の融合パート I：情報通信法と知的財産権を巡って」

コーディネータ

中村伊知哉（慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授）

パネリスト

堀部政男（一橋大学名誉教授）

秋本芳徳（総務省 情報通信国際戦略局 融合戦略企画官）

川瀬 真（文化庁著作権課著作物流通推進室長）

苗村憲司（駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部教授）

第5セッション「通信と放送の融合パート II：コンテンツ・ビジネスを巡って」

コーディネータ

菅谷 実 (情報通信学会会長/慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所教授)

パネリスト

前川英樹 (㈱TBS メディア総合研究所 取締役 相談役)

元橋圭哉 (NHK 総合企画室デジタル推進担当部長)

上田正尚 (経団連産業第二本部情報グループ長)

関口和一 (日経新聞 産業部編集委員兼論説委員)

ファイナルセッション「情報社会の未来は開けるのか」

コーディネータ

林紘一郎 (情報セキュリティ大学院大学副学長)

パネリスト

公文俊平 (多摩大学情報社会学研究所所長)

村上輝康 (野村総合研究所シニア・フェロー)

Kyong, Sang Hyon (韓国初代情報通信部大臣)

遠藤 薫 (学習院大学法学部教授)

表3 関西支部大会プログラム

○支部総会

○基調講演

「NGNの現状と将来展望」

花澤 隆 (日本電信電話株式会社 取締役 研究企画部門長)

○シンポジウム

「NGNは情報社会を変えるか」

コーディネーター

宿南達志郎 (立命館大学映像学部教授)

パネリスト

花澤 隆 (日本電信電話株式会社 取締役 研究企画部門長)

谷脇康彦 (総務省情報通信国際戦略局情報通信政策課長)

戸倉信吉 (朝日放送 元デジタルメディア局長、現社友会事務局長、同志社女子大嘱託講師)

林 雅之 (ITmedia オルタナティブ・ブログ ブロガー (NTT コミュニケーションズ株式会社))

表4 研究会開催状況

(1) 常設研究会

【情報通信法制・政策研究会】

主査：小菅敏夫（デジタルハリウッド大学教授）

幹事：清家秀哉（テレコム・リサーチ・インターナショナル）・服部孝章（立教大学教授）

○第1回（平成20年6月15日）

報告：「メディア融合と情報通信法体系」

報告者：中村伊知哉（慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授）

司会：小菅敏夫（デジタルハリウッド大学教授）

【情報経済研究会】

主査：浅井澄子（大妻女子大学准教授）

幹事：内山 隆（青山学院大学教授）

○第1回（平成20年5月30日）

報告：「NGNのプラットフォーム機能と Two-Sided Markets 理論」

報告者：福家秀紀（駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部教授）

○第2回（平成21年1月30日）

報告：「Multi-Sided Market 理論のメディア・コンテンツ産業への応用」

報告者：生貝直人（慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構 RA、東京大学大学院学際情報学府博士課程）

【国際情報研究会】

主査：時野谷浩（東海大学教授）

幹事：小川恒夫（東海大学教授）・小山圭太（(株)出版ニュース社編集部）

○第1回（平成20年6月15日）

報告：「イラク戦争におけるブレア英政権の情報操作の有無」

報告者：富田 泰（時事通信社）

司会：時野谷浩（東海大学教授）

【情報文化研究会】

主査：富田英典（関西大学教授）・田岡文夫（京都教育大学教授）

幹事：山西宏明（西日本電信電話株式会社経営企画部）

○第1回（平成20年7月25日）

報告：「インターネットはどこへ行くのか：現状と展望」

報告者：高村信（総務省 総合通信基盤局事業政策課 課長補佐）

小畑至弘（イー・アクセス株式会社専務執行役員CTO）

司会：辻正次（兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科教授/大阪大学名誉教授）

○第2回（平成21年2月28日）

テーマ：「地域医療を考える」

パネリスト：丹生裕子（県立柏原病院の小児科を守る会 代表）

吉田耕造（神戸市第二次救急病院協議会 会長）

秋山美紀（慶應義塾大学総合政策学部 講師）

中村 究（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医療政策学講座）

司会：辻 正次（兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科教授/大阪大学名誉教授）

【マルチメディア研究会】

主査：中野潔（大阪市立大学大学院教授）・中野幸紀（関西学院大学教授）

幹事：島田泰子（総務省近畿総合通信局）

○第1回（平成20年5月15日）

報告：「ポストデジタル社会の情報リテラシー」

報告者：会津 泉（（財）ハイパーネットワーク社会研究所副所長/多摩大学情報社会学研究所主任研究員（兼任）/ICANN 一般会員助言委員会（ALAC）委員）

コメンテーター：中野幸紀（関西学院大学政策学部総合政策研究科教授）

（2）特定研究会

【情報通信文明史研究会】

主査：押田榮一（関西学院大学非常勤講師）

幹事：中野幸紀（関西学院大学教授）・松田裕之（甲子園大学准教授）

○第1回研究会（平成20年6月27日）

報告：「情報通信史にみる破壊的イノベーション」

報告者：中野 明（ノンフィクション・ライター 関西学院大学/同志社大学非常勤講師）

○第2回研究会（平成20年8月11日）

報告：「モールス電信士一点と線が刻むITの創生」

報告者：松田裕之（商学博士 甲子園大学准教授）

パネル・ディスカッション：「無線電信士—その社会貢献と電波が繋いだ職業空間—」

パネリスト：松田裕之（甲子園大学）

曾根康仁（詫間電波工業高等専門学校）

大島寿一（古野電気株式会社）

司会：中野幸紀（関西学院大学）

○第3回研究会（平成20年11月7日）

報告：「旗振り通信」

報告者：吉井 正彦（国立民族学博物館客員教授）

柴田 昭彦（大阪府立東大阪支援学校首席・教諭）

○第4回研究会（平成21年1月23日）

テーマ：「情報通信の言葉を巡って」

報告：「伝から電へ — 近代通信の用語の定着の一断面 — 」

報告者：新井 菜穂子（国際日本文化研究センター 准教授）

報告：「情報という言葉の初出と、その一般化 — 明治期の情報 — 」

報告者：小野 厚夫（神戸大学 名誉教授）

【モバイルコミュニケーション研究会】

主査：藤本憲一（武庫川女子大学）

幹事：岡田朋之（関西大学教授）・富田英典（関西大学教授）

○第1回研究会（平成20年9月9日）

報告：「フィンランドにおけるモバイルコミュニケーション事情」

報告者：松下慶太（実践女子大学人間社会学部専任講師）

報告：「iモードコンテンツビジネスの現状と今後」

報告者：原田由佳（NTTドコモコンシューマサービス部担当部長）

○第2回研究会（平成21年1月29日）

報告：「ケータイと子ども——学校教育の場から考える」

報告者：横山一郎（兵庫県教育委員会義務教育課・主任指導主事兼中学校教育係長）

岡田朋之（関西大学総合情報学部教授）

司会：富田英典（関西大学社会学部教授）

#### 【情報化効果研究会】

主査：三友仁志（早稲田大学大学院教授）

幹事：実積寿也（九州大学大学院准教授）・近藤勝則（総務省）

○第1回研究会（平成20年4月17日）

報告：「離散選択モデルの展開と情報通信分野への応用について」

報告者：近藤勝則（総務省総合通信基盤局国際部企画官）

○第2回研究会（平成20年5月23日）

報告：「携帯電話キャリア選択の実証分析を行うにあたって検討した視点に関する報告」

報告者：中村彰宏（帝塚山大学准教授）

○第3回研究会（平成20年7月4日）

報告：「離散選択モデルを用いた視聴者のクロスメディア利用行動の分析」

報告者：木村幹夫（(社)日本民間放送連盟）

○第4回研究会（平成20年9月12日）

報告：「ユニバーサルサービスに対する利用者の評価に関する分析」

報告者：田尻信行（内閣府）

○第5回研究会報告（平成20年12月12日）

報告：「ブログの実体に関する調査について」

報告者：佐伯千種氏（総務省情報通信政策研究所）

○第6回研究会（平成21年2月13日）

報告：「ケーブル市場における加入需要関数の推計」

報告者：森由美子氏（関東学園大学教授）

#### 【メディアマネジメント研究会】

主査：各務洋子（駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部教授）

幹事：趙 鏞吉（作新学院大学准教授）・山口一弥（毎日新聞社）

○第1回研究会（平成21年2月18日）

報告：「日米最新メディアの経営動向とその課題」

報告者：河内 孝（毎日新聞社常務取締役）

八田亮一（日本経済新聞社電子新聞開発本部次長、前ニューヨーク特派員）

司会：各務洋子（駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部教授）

#### 【情報知財研究会】

主査：鈴木雄一（東京理科大学教授）

幹事：玉井克哉（東京大学教授）

○第1回研究会（平成20年5月20日）

報告：「デジタルネットワーク社会における著作物の教育利用に関する課題の検討」

報告者：井上理穂子（国立情報学研究所）

○第2回研究会（平成20年10月1日）

報告：「合衆国最高裁と連邦巡回区控訴裁判所——アメリカ特許法の最近の発展をめぐって」

報告者：玉井克哉（東京大学教授）

○第3回研究会（平成21年2月5日）

報告：「コンテンツ産業政策と知財政策の交差点」

報告者：境 真良（早稲田大学大学院国際情報通信研究科客員准教授）

○第4回研究会（平成21年2月6日）

報告：「ICT社会の近未来～産官学の対話と協調～」

共催：東京大学先端科学技術研究センター NPO 法人知的財産研究推進機構

○第5回研究会（平成21年3月11日）

報告：「情報通信技術の進展と音楽著作権」

報告者：菅原瑞夫（社団法人日本音楽著作権協会 常務理事）

#### 【放送の未来研究会】

主査：山下東子（明海大学教授）

幹事：村瀬真文（立教大学教授）・篠原俊行

○第1回研究会（平成20年4月25日）

報告：「生活者視点から見た放送の論点 2008」

報告者：井上忠靖（電通総研 R&D 本部ソリューション・ラボコンサルタント）

○第2回研究会（平成20年6月15日）

報告：地上波放送のケーブルテレビへの同時再送信のガイドライン問題の焦点と今後の行方

報告者：森 忠久（日本民間放送連盟）

石橋康敏（日本ケーブルテレビ連盟）

#### 【IPTVビジネス研究会】

主査：鈴木稔（㈱VIVO 代表取締役）

幹事：鈴木祐司（NHK 放送文化研究所）・岸上純一（NTT サイバーソリューション研究所）

○第1回研究会（平成20年5月15日）

報告：「IPTVフォーラム 役割と今後の展望」

報告者：福井省三（㈱トマデジ代表取締役社長/情報通信審議会「IPTVフォーラム」オンデマンドWG 主査/情報通信審議会「IPTV特別委員会」委員）

○第2回研究会報告（平成20年7月29日）

報告：「アクトビラ」

報告者：久松龍一郎（株式会社アクトビラ代表取締役副社長）

○第3回研究会（平成20年9月29日）

報告：「NGNに対応したIPTVサービスと今後のビジネス展開」

報告者：板東浩二（㈱NTTぷらら代表取締役社長）

○第4回研究会（平成20年12月16日）

報告：「テレビが変わる NHKオンデマンドスタート」

報告者：木田実（NHK オンデマンド室）

○第5回研究会（平成21年2月5日）

報告：「IPTVを推進するための政策」

報告者：小笠原陽一（総務省情報流通行政局情報通信作品振興課長）

【ソーシャル・イノベーション研究会】

主査：土屋大洋（慶應義塾大学大学院政策メディア・研究科准教授）

幹事：清原聖子（情報通信総合研究所研究員、慶應義塾大学法学部非常勤講師）

○第1回研究会（平成20年5月31日）

報告：「人口減少下の経済成長とイノベーション—次世代 ICT の可能性—」

報告者：篠崎彰彦（九州大学教授）

○第2回研究会（平成20年9月18日）

報告1：地域医療におけるコミュニケーションと ICT

報告者：秋山美紀（慶應義塾大学総合政策学部専任講師）

報告2：「健康医療分野における総務省の取組」

報告者：山中絹代（総務省情報流通行政局情報流通高度化推進室企画係長）

○第3回研究会（平成20年12月23日）

報告：「ICTのイノベーションにより、選挙はどのように変わるのか—日米韓の比較討論会」

パネリスト：杉原佳堯（特定非営利活動法人 地域情報化推進機構理事長）

李洪千（慶應義塾グローバルCOE研究員）

清原聖子（情報通信総合研究所研究員）

司会：上田昌史（国立情報学研究所助教）

○第4回研究会（平成21年3月16日）

報告：「残り数十億人のための未来のインターネット」

報告者：キルナム・チョン（韓国 KAIST 教授、慶應義塾大学特別研究教授）

表5 情報通信ビジネス懇談会の開催

○第1回情報通信ビジネス懇談会（平成20年4月21日）

テーマ：「情報通信ビジネスと社会的責任—通信事業者のCSRと課題—」

発表者：青沼 真美（KDDI株式会社 総務部ダイバーシティ推進室長）

○第2回情報通信ビジネス懇談会（平成20年5月19日）

テーマ：「ICT政策とこれを活用したビジネス」

発表者：梶浦敏範（㈱日立製作所 情報通信グループ経営戦略室IT戦略担当本部長）

○第3回情報通信ビジネス懇談会（平成20年7月22日）

テーマ：「ブランドマーケティングによる価値創造～新ドコモ宣言～」

発表者：荒木祐二（株式会社NTT ドコモ執行役員コーポレートブランディング本部副本部長）

○第4回情報通信ビジネス懇談会（平成20年10月20日）

テーマ：「雇用問題から見た日本経済」

発表者：根津利三郎（株式会社富士通総研（FRI）専務取締役）

○第5回情報通信ビジネス懇談会（平成20年11月18日）

テーマ：「紙媒体の人間がウェブサイトを作るとのこと～「日経メディカル オンライン」開設の顛末～」

発表者：坂本 正（日経メディカル元編集長、日経メディカル・オンライン前プロデューサー）

○第6回情報通信ビジネス懇談会（平成21年1月19日）

テーマ：「“テレビ離れ”は起きているのか—世論調査からみた若者のメディア接触—」

発表者： 荒牧 央（NHK放送文化研究所 世論調査部）

○第7回情報通信ビジネス懇談会（平成21年2月16日）

テーマ：「日本最大のオンラインゲームポータル「ハンゲーム」について」

発表者： 森川 亮（NHN Japan(株) 代表取締役社長）

○第8回情報通信ビジネス懇談会（平成21年3月16日）

テーマ：「ケータイトレンドと今後の進展 ～空気の読めるケータイを目指して～」

発表者： 佐藤 一夫（㈱エヌ・ティ・ティ・ドコモ法人事業部モバイルデザイン推進室担当部長）